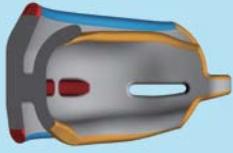


成人用Myosa®

S1

ステージ 1 成型不要
口呼吸者用

最高の快適性
試適不要



断面図(上)
装置(右)



Myosa® for TMJBDS® S1 は医療用シリコン製で、重度の呼吸機能障害の患者用に設計されています。下顎を前方に位置付け、咬合を挙上することで気道を開く効果が得られます。さらに、呼吸を調節する4つの呼吸孔があります。また、頸関節へのクッションとなるAir Spring Core®があります。柔軟性が高く、筋機能の変化を許容することから、この段階では成型タイプより好ましいと言えます。

S1M

ステージ 1 成型タイプ
口呼吸者用

最高の保持力
カスタムフィット



断面図(上)
装置(右)



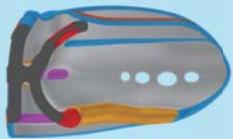
Myosa® for TMJBDS® S1 成型タイプ(S1M)はカスタムフィットを促すために軟質の外層と硬質のインコアから成る二重成型技術で製造されています。S1Mは、重度の呼吸機能障害があり、成型不要なS1を夜間口腔内に保持できない患者専用です。S1成型タイプは適合と保持力を最適化しながら口呼吸の調節を可能にします。インサートカードに成型の手順が示されています。夜間睡眠時の標準装置です。

S2

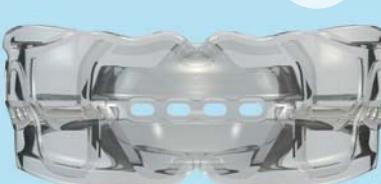
ステージ 2 成型不要
鼻呼吸獲得過程にある方用

最高の快適性

夜間の標準
装置



断面図(上)
装置(右)



Myosa® for TMJBDS® S2 は医療用シリコン製で、鼻呼吸獲得過程にある患者、または、S1装置から治療が一段階進んだ患者用に設計されています。S2は、下顎を前方に出し、咬合を挙上することにより気道を開いて効果を発揮します。S2前部の小さい呼吸孔がさらなる鼻呼吸を促し、呼吸調節を最適化します。S2が昼間装着用の標準装置です。

S2M

ステージ 2 成型タイプ
鼻呼吸獲得過程にある方用

最高の保持力
カスタムフィット



断面図(上)
装置(右)



Myosa® for TMJBDS® S2 成型タイプ(S2M)はカスタムフィットを促すために軟質の外層と硬質のインコアから成る二重成型技術で製造されています。息どめ時間(BHT)が30秒を超えるまで改善し、成型不要なS1を夜間保持できるものの、成型不要なS2を夜間保持するのが困難な患者用の装置です。S2Mは適合と保持力を改善しながら初期段階における鼻呼吸への移行を助けます。インサートカードに成型手順が示されています。

S3

ステージ 3 成型不要
鼻呼吸を獲得した方用

最高の快適性



断面図(上)
装置(右)



Myosa® for TMJBDS® S3 はMyosa®治療の段階を経て口呼吸を大よそ是正できた患者用に設計されています。S3は咬合挙上量を少なくするためにベースを薄くし、正常な顎位と開口量への移行を助けています。S3は鼻呼吸が確立されTMJBDS®の急性症状が大幅に緩和してから使用します。

補助装置

TMD
成型タイプ
最適なフィット感

設計上の特徴

1. 成型により個別化した噛み合わせは正が可能。
2. 薄型なので快適で発音も容易。
3. 硬質のインコアによるタイトフィット。
4. エアロフォイルの形態による関節除圧。



断面図(左)
装置(上)

The Myosa® TMD は、頸関節の変性がレベル4または5まで進行した患者を対象とした、個別化できる成型可能な装置です。TMJBDS® 装置装着時以外は昼間を通して装着し、常に頸関節を除圧して治癒を促します。咀嚼や会話にほとんど支障がないように設計されています。